

PRESS RELEASE

日本取引所グループ プレスリリース



株式会社日本取引所グループ
〒103-8224 東京都中央区日本橋兜町2番1号
Tel: 03-3666-1361 (代表)

JAPAN EXCHANGE GROUP, INC.
2-1, Nihombashi-Kabuto-cho, Chuo-ku,
Tokyo 103-8224, Japan
Tel: +81-3-3666-1361

URL: <http://www.jpx.co.jp/>

2017年8月30日

各位

株式会社東京証券取引所

第6回企業価値向上表彰の表彰候補50社の公表について

当社では、資本コストをはじめとする投資者の視点を深く組み込んだ経営の実践を通じて、高い企業価値の向上を実現している上場会社を表彰する「企業価値向上表彰」を2012年から実施しております。この度、第6回企業価値向上表彰の表彰候補50社が決定しましたので、公表いたします。社名等については、別紙をご参照ください。

これらの50社は、本表彰の選考過程において、自社の資本コストを認識して経営に取り組むなど、投資者の視点を意識した企業価値向上経営を実践していることが評価されました。

今後、詳細な選考アンケートの実施等を通じて各社の経営の実践状況を確認し、ファイナリスト（大賞候補会社）の選考を進めて参ります。

【本件に関するお問い合わせ先】

東京証券取引所 上場部 上場会社表彰選定委員会事務局

電話 050-3377-7012 (直通)

第6回企業価値向上表彰 表彰候補 50 社
 ～企業価値向上経営を実践している会社～

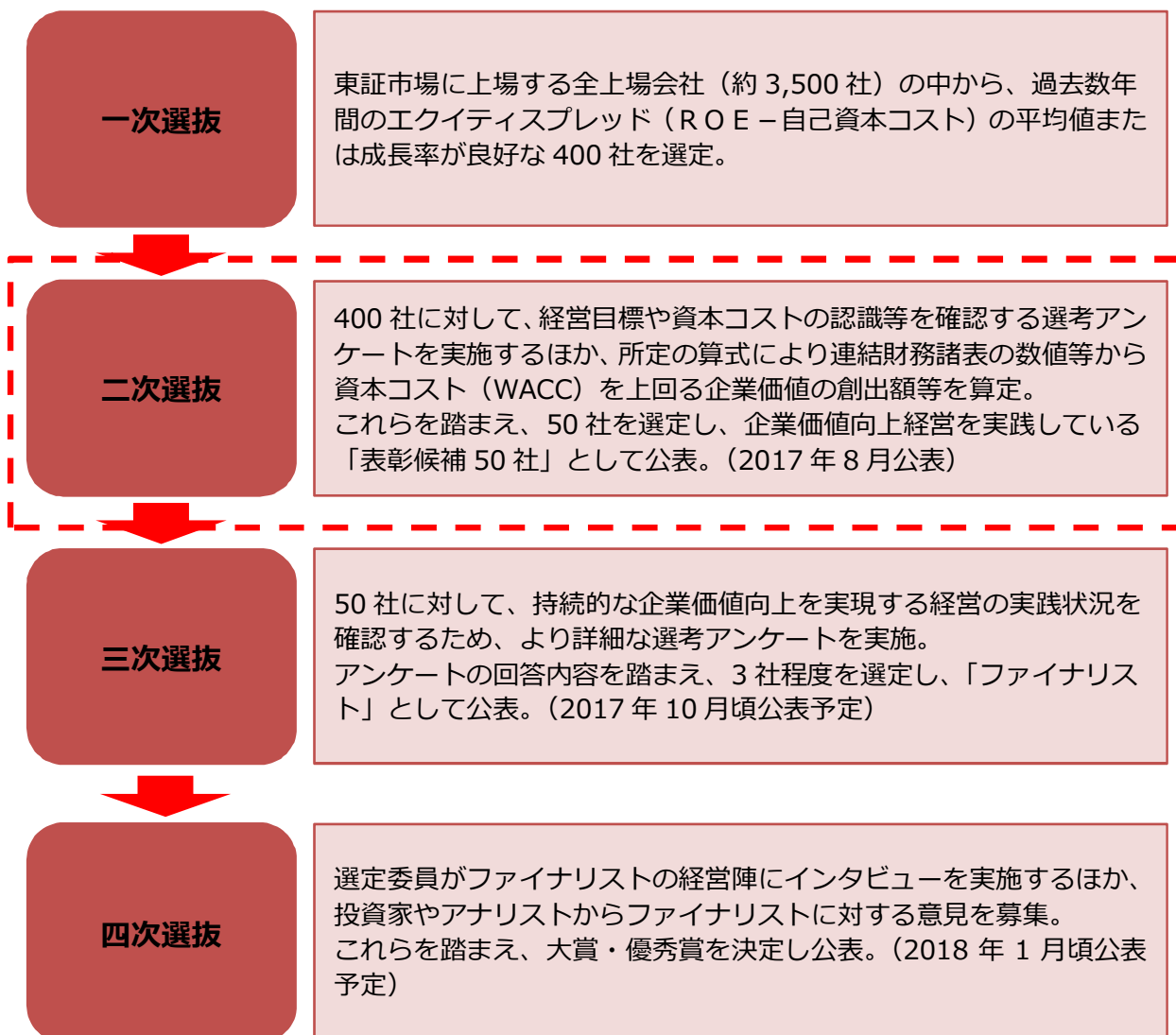
会社名	コード	業種	市場区分
大東建託株式会社	1878	建設業	市場第一部
株式会社九電工	1959	建設業	市場第一部
株式会社 LIFULL	2120	サービス業	市場第一部
株式会社ジェイエイシーリクルートメント	2124	サービス業	市場第一部
株式会社コシダカホールディングス	2157	サービス業	市場第一部
株式会社フルスピード	2159	サービス業	マザーズ
株式会社トライステージ	2178	サービス業	マザーズ
明治ホールディングス株式会社	2269	食料品	市場第一部
株式会社ルネサンス	2378	サービス業	市場第一部
ディップ株式会社	2379	サービス業	市場第一部
株式会社ベネフィット・ワン	2412	サービス業	市場第二部
株式会社キャンドウ	2698	小売業	市場第一部
株式会社ひらまつ	2764	小売業	市場第一部
株式会社セリア	2782	小売業	J A S D A Q
株式会社ニチレイ	2871	食料品	市場第一部
株式会社 WDI	3068	小売業	J A S D A Q
株式会社スタートトゥデイ	3092	小売業	市場第一部
株式会社物語コーポレーション	3097	小売業	市場第一部
株式会社オープンハウス	3288	不動産業	市場第一部
東レ株式会社	3402	繊維製品	市場第一部
TIS 株式会社	3626	情報・通信業	市場第一部
株式会社コロプラ	3668	情報・通信業	市場第一部
株式会社システム情報	3677	情報・通信業	J A S D A Q
GMO ペイメントゲートウェイ株式会社	3769	情報・通信業	市場第一部
株式会社アバント	3836	情報・通信業	J A S D A Q
住友化学株式会社	4005	化学	市場第一部
日立化成株式会社	4217	化学	市場第一部
株式会社シーティーエス	4345	サービス業	市場第一部
塩野義製薬株式会社	4507	医薬品	市場第一部
日本新薬株式会社	4516	医薬品	市場第一部
科研製薬株式会社	4521	医薬品	市場第一部
株式会社東京個別指導学院	4745	サービス業	市場第一部
東映アニメーション株式会社	4816	情報・通信業	J A S D A Q

株式会社フルキャストホールディングス	4848	サービス業	市場第一部
株式会社 IBJ	6071	サービス業	市場第一部
株式会社アビスト	6087	サービス業	市場第一部
フロイント産業株式会社	6312	機械	J A S D A Q
日本ピラー工業株式会社	6490	機械	市場第一部
日新電機株式会社	6641	電気機器	市場第一部
株式会社アルバック	6728	電気機器	市場第一部
株式会社 FPG	7148	証券、商品先物取引業	市場第一部
スズキ株式会社	7269	輸送用機器	市場第一部
株式会社 SCREEN ホールディングス	7735	電気機器	市場第一部
東京エレクトロン株式会社	8035	電気機器	市場第一部
株式会社センチュリー 2 1・ジャパン	8898	不動産業	J A S D A Q
ANA ホールディングス株式会社	9202	空運業	市場第一部
日本電信電話株式会社	9432	情報・通信業	市場第一部
株式会社エヌ・ティ・ティ・データ	9613	情報・通信業	市場第一部
SCSK 株式会社	9719	情報・通信業	市場第一部
ソフトバンクグループ株式会社	9984	情報・通信業	市場第一部

(証券コード順に記載)

企業価値向上表彰の選考プロセス

本表彰の選考は、上場会社表彰選定委員会において、以下のプロセスに基づき進められます。



<上場会社表彰選定委員会>

座長：	伊藤 邦雄	一橋大学 CFO 教育研究センター長 / 一橋大学大学院商学研究科 特任教授
委員：	澤上 篤人	さわかみ投信株式会社 取締役会長
委員：	スコット キャロン	いちごアセットマネジメント株式会社 代表取締役社長

表彰候補 50 社の株価パフォーマンスの推移

- 第 6 回表彰の選考対象期間(財務数値の参照期間)の最初の営業日(2014/4/1)を起点(100)として、表彰候補 50 社の日々の終値ベースでの株価の変化率を単純平均してグラフ化
- ※ 同じ時点を起点とする日経平均株価及び TOPIX の変化率の推移も併記

【株価変化率の推移】



PRESS RELEASE

日本取引所グループ プレスリリース



株式会社日本取引所グループ
〒103-8224 東京都中央区日本橋兜町2番1号
Tel: 03-3666-1361 (代表)

JAPAN EXCHANGE GROUP, INC.
2-1, Nihombashi-Kabuto-cho, Chuo-ku,
Tokyo 103-8224, Japan
Tel: +81-3-3666-1361

URL: <http://www.jpx.co.jp/>

2017年11月1日

各位

株式会社東京証券取引所

第6回企業価値向上表彰に係るファイナリストの選定について

この度、「上場会社表彰選定委員会」（座長：一橋大学大学院・伊藤邦雄特任教授）の審議結果を受け、第6回企業価値向上表彰のファイナリスト（大賞候補会社）を選定しましたので、お知らせいたします。

ファイナリストに選ばれた4社は、資本コストをはじめとする投資者の視点を深く組み込んだ「企業価値向上経営」の実践を通じて、高い企業価値の向上を実現していると認められました。

今後、各社の経営陣に対する選定委員によるインタビューや投資者からの意見募集を行い、2018年1月を目途に大賞を決定する予定です。

【ファイナリストとして選定した上場会社】

会社名	証券コード	業種名	市場区分
株式会社ニチレイ	2871	食料品	市場第一部
住友化学株式会社	4005	化学	市場第一部
塩野義製薬株式会社	4507	医薬品	市場第一部
スズキ株式会社	7269	輸送用機器	市場第一部

(証券コード順に記載)

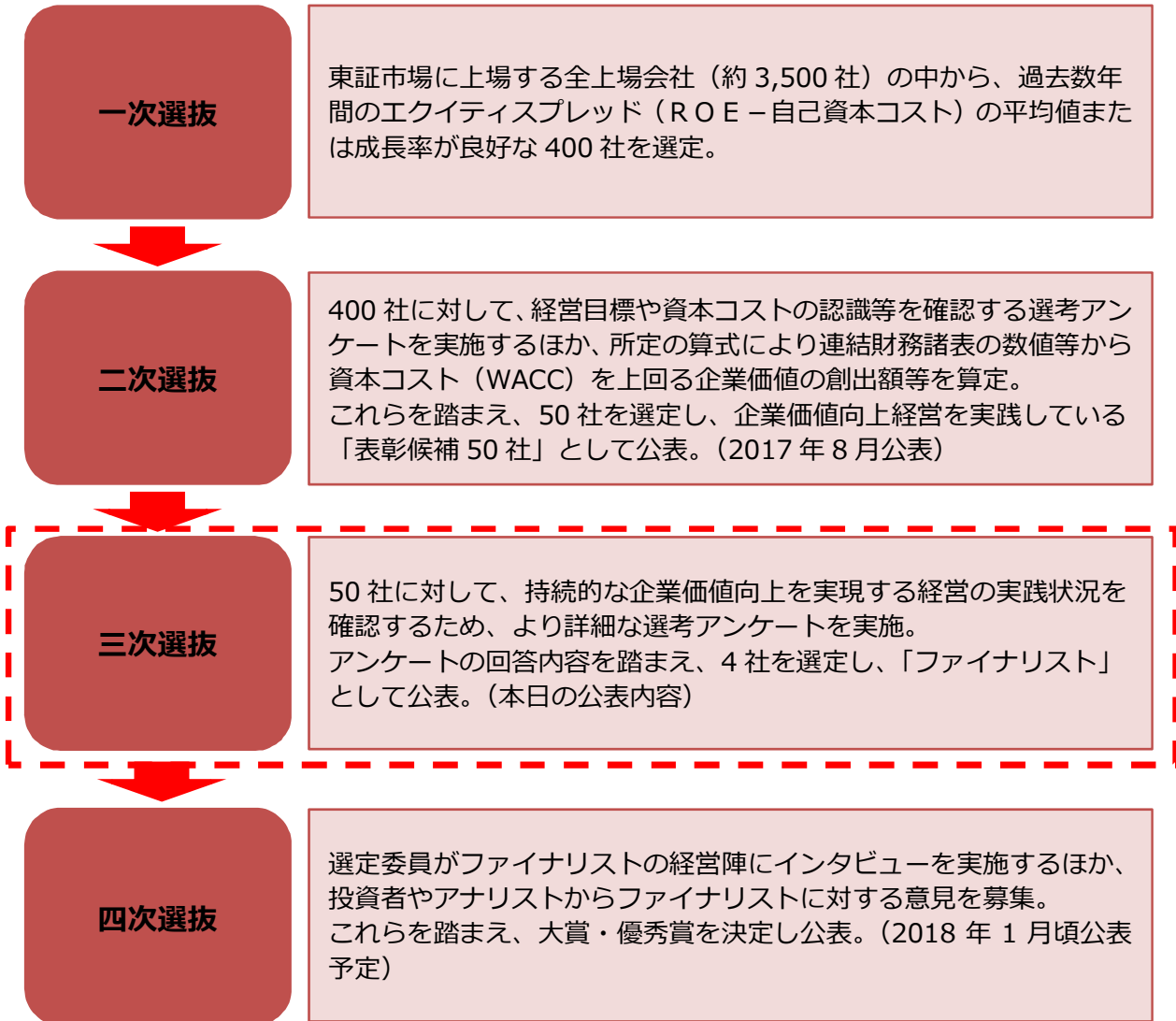
【参考】企業価値向上表彰について

企業価値向上表彰は、資本コストをはじめとする投資者の視点を強く意識した経営を実践し、企業価値の向上を実現している上場会社を表彰する取組みです。

本表彰の選定は、次表のプロセスに基づいて、有識者で構成される「上場会社表彰選定委員会」の審議により進められます。本表彰の概要や選定経過等については、特設ウェブサイト (<http://ps.nikkei.co.jp/tseaward2017/>) でもご紹介しています。

以上

＜企業価値向上表彰の選定プロセス＞



＜上場会社表彰選定委員会＞

座長：	伊藤 邦雄	一橋大学 CFO 教育研究センター長 / 一橋大学大学院商学研究科 特任教授
委員：	澤上 篤人	さわかみ投信株式会社 取締役会長
委員：	スコット キャロン	いちごアセットマネジメント株式会社 代表取締役社長

【本件に関するお問い合わせ先】

東京証券取引所 上場部 上場会社表彰選定委員会事務局
電話 050-3377-7012（直通）

第6回企業価値向上表彰 ファイナリストの選定の視点

2017年11月
上場会社表彰選定委員会事務局

上場会社表彰選定委員会では、企業価値を向上させる経営の手法は多様であることを十分に踏まえつつ、経済付加価値の創造において一般的に重要とされる「ベストプラクティス」に照らして各社の取組みを評価し、ファイナリスト（大賞候補会社）の選定を行いました。

選定委員会がファイナリストを選定するに当たり重視した視点は、以下のとおりです。

1. 資本コストの認識

- ・自社の資本コストの水準が適切に認識されているか

2. 経営方針・経営指標

- ・資本生産性を意識した経営指標（ROE、ROIC等）が活用されているか
- ・資本コストの水準を意識した経営目標が設定されているか
- ・自社の最適資本構成のイメージを持ち、それが社内で共有されているか
- ・投資者の視点を意識した利益処分方針・株主還元方針が策定されているか

3. 経営管理の仕組み

- ・新規投資の実行や既存事業の撤退に係る判断基準が策定されているか
- ・その判断基準に資本コストの概念が組み込まれているか
- ・新規投資の実行や既存事業の撤退に係る検討・判断のプロセスが明確化されているか

4. 評価報酬制度

- ・金銭報酬が業績と一定程度連動しているか
- ・業績評価に用いる管理指標に資本コストの概念が組み込まれているか

5. 企業風土の醸成

- ・自社の経営目標や資本コストの意識について社内で共有が図られているか

6. 投資者との建設的な対話

- ・投資者との対話で得た知見を経営にフィードバックする仕組みが構築されているか
- ・投資者との対話が実際に経営に活かされているか

上記の各項目を評価するに当たっては、投資者から付託された資金を有効に活用する経営の態勢が整備・運用されているか否かに着目して審議を行い、各社の企業価値の創造による国民経済への貢献の状況等も総合的に勘案しています。

以上

PRESS RELEASE

日本取引所グループ プレスリリース



株式会社日本取引所グループ
〒103-8224 東京都中央区日本橋兜町2番1号
Tel : 03-3666-1361 (代表)

JAPAN EXCHANGE GROUP, INC.
2-1, Nihombashi-Kabuto-cho, Chuo-ku,
Tokyo 103-8224, Japan
Tel : +81-3-3666-1361

URL: <http://www.jpx.co.jp/>

2018年2月15日

各 位

株式会社東京証券取引所

第6回企業価値向上表彰の表彰会社の決定について

この度、「上場会社表彰選定委員会」（座長：一橋大学大学院・伊藤邦雄特任教授）による審議の結果を受け、本年度の企業価値向上表彰の表彰会社を決定しましたので、お知らせします。

1. 企業価値向上表彰の表彰会社について

(1) 大賞

会社名	証券コード	業種名	市場区分
塩野義製薬株式会社	4507	医薬品	市場第一部

(2) 優秀賞

(証券コード順に記載)

会社名	証券コード	業種名	市場区分
株式会社ニチレイ	2871	食料品	市場第一部
住友化学株式会社	4005	化学	市場第一部
スズキ株式会社	7269	輸送用機器	市場第一部

2. 表彰理由について

塩野義製薬株式会社、株式会社ニチレイ、住友化学株式会社及びスズキ株式会社は、いずれも資本コストを上回る企業価値の創造を目指す「企業価値向上経営」を高いレベルで実践していると認められました。

その中でも、大賞を受賞した塩野義製薬株式会社（以下「同社」といいます。）は、投資者との対話に積極的に取り組み、そこで得られた知見を自社の経営管理に活用することで持続的な企業価値の向上を実現するなど、「企業価値向上経営」を特に高いレベルで実践していると認められました。

同社が特に優れていると評価されたポイントは以下のとおりです。

1. 投資者との対話に積極的に取り組み、自社の企業価値向上につなげている

- 投資者との対話で得られる知見を経営にフィードバックする仕組みを整備したうえで、積極的に対話に取り組み、経営管理の改善を実行。
- 経営トップが、投資者との対話の重要性を強く認識し、自身の時間の25%程度を投資者との対話に充てることを明言し、実際に経営トップ自身が対話を実践。

2. 投資者視点を意識した経営目標を設定して公表し、その成果が現れている

- 資本生産性を表す管理指標（ROE、ROIC）に自社の資本コストを大きく上回る水準の目標値を設定し、中期経営計画（2015年3月期～2021年3月期）において公表（ROE目標：15%以上、ROIC目標：13.5%以上）。
- 過去3年間（2015年3月～2017年3月期）のROEは、9.4%、13.6%、16.3%と大きく向上し、経営目標として掲げた水準を前倒しで達成。

3. 企業価値向上の実現に向けた経営管理の仕組みを構築している

【新規事業の管理】

- 自社の資本コストの水準を適時に見直し、それを考慮した管理指標（「NPV」「Risk adjusted NPV」）を用いて、資本コストや資本生産性を強く意識した投資判断を実践。

【既存事業の管理】

- 自社の特性を踏まえた管理指標（「ロイヤリティー収入除く営業利益」等）を継続的に確認して経営目標の実現への貢献状況を評価し、その結果次第で事業撤退も決断するなど、的確かつ堅実な事業ポートフォリオ管理を実践。

4. 企業価値向上の意識や経営管理の仕組みが組織に浸透している

- ROICやCCCを重要な管理指標に採用して目標値を設定し、それらを構成要素ごとに細分化することで、会社全体として経営効率の改善に努める仕組みを導入。
- 経営トップ自らが、四半期ごとにすべての社員に対して直接経営のメッセージを発信するほか、次世代経営層の育成に向けた研修に強く関与するなど、強いリーダーシップを発揮して企業価値向上に向けた意識や経営管理の仕組みの社内への浸透に尽力。

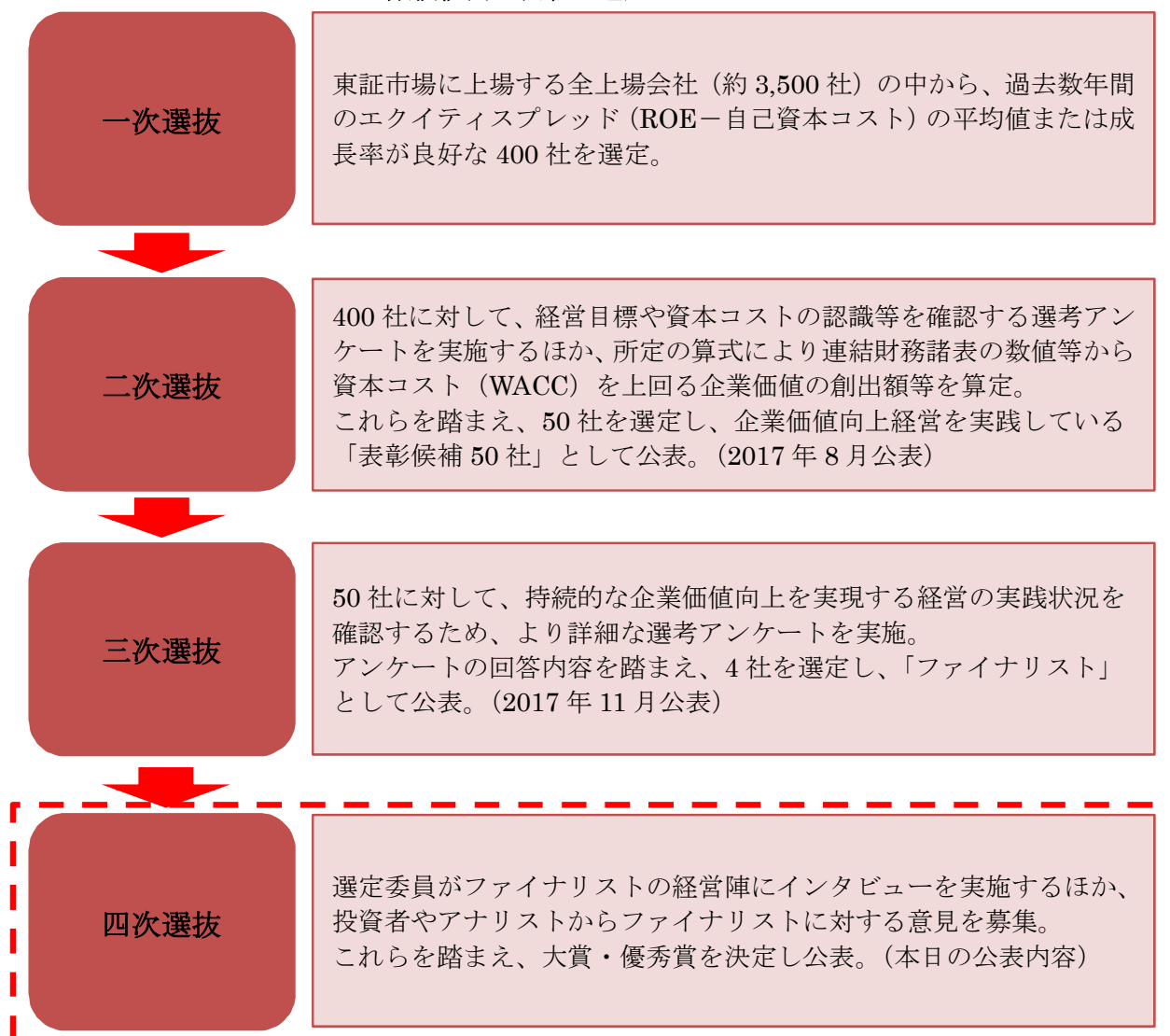
【本件に関するお問い合わせ先】

東京証券取引所 上場部 上場会社表彰選定委員会事務局
電話 050-3377-7012（直通）

【参考1】企業価値向上表彰の選考について

企業価値向上表彰は、資本コストをはじめとする投資者の視点を強く意識した経営を実践し、企業価値の向上を実現している上場会社を表彰する取組みです。本表彰の選定は、次表のプロセスに基づいて、有識者で構成される「上場会社表彰選定委員会」の審議により進められます。

<企業価値向上表彰の選定プロセス>



<上場会社表彰選定委員会>

座長	伊藤 邦雄	一橋大学 CFO 教育研究センター長 / 一橋大学大学院商学研究科 特任教授
委員	澤上 篤人	さわかみ投信株式会社 取締役会長
委員	スコット キャロン	いちごアセットマネジメント株式会社 代表取締役社長

【参考2】第6回企業価値向上表彰の表彰候補50社について

当社では、第4回企業価値向上表彰より、選定プロセスの二次選抜で選抜された50社について、自社の資本コストを認識して経営に取り組むなど、投資者の視点を意識した企業価値向上経営を実践している「表彰候補50社」として、その社名を公表しております。

本年度の表彰候補50社については、既に2017年8月30日付けのプレスリリースでお知らせしておりますが、改めまして、以下のとおりお知らせします。

会社名	コード	業種	市場区分
大東建託株式会社	1878	建設業	市場第一部
株式会社九電工	1959	建設業	市場第一部
株式会社LIFULL	2120	サービス業	市場第一部
株式会社ジェイエイシーリクルートメント	2124	サービス業	市場第一部
株式会社コンダカホールディングス	2157	サービス業	市場第一部
株式会社フルスピード	2159	サービス業	マザーズ
株式会社トライステージ	2178	サービス業	マザーズ
明治ホールディングス株式会社	2269	食料品	市場第一部
株式会社ルネサンス	2378	サービス業	市場第一部
ディップ株式会社	2379	サービス業	市場第一部
株式会社ベネフィット・ワン	2412	サービス業	市場第二部
株式会社キャンドウ	2698	小売業	市場第一部
株式会社ひらまつ	2764	小売業	市場第一部
株式会社セリア	2782	小売業	JASDAQ
株式会社ニチレイ	2871	食料品	市場第一部
株式会社WDI	3068	小売業	JASDAQ
株式会社スタートトゥデイ	3092	小売業	市場第一部
株式会社物語コーポレーション	3097	小売業	市場第一部
株式会社オープンハウス	3288	不動産業	市場第一部
東レ株式会社	3402	繊維製品	市場第一部
TIS株式会社	3626	情報・通信業	市場第一部
株式会社コロプラ	3668	情報・通信業	市場第一部
株式会社システム情報	3677	情報・通信業	JASDAQ
GMO ペイメントゲートウェイ株式会社	3769	情報・通信業	市場第一部
株式会社アバント	3836	情報・通信業	JASDAQ
住友化学株式会社	4005	化学	市場第一部
日立化成株式会社	4217	化学	市場第一部
株式会社シーティーエス	4345	サービス業	市場第一部
塩野義製薬株式会社	4507	医薬品	市場第一部

日本新薬株式会社	4516	医薬品	市場第一部
科研製薬株式会社	4521	医薬品	市場第一部
株式会社東京個別指導学院	4745	サービス業	市場第一部
東映アニメーション株式会社	4816	情報・通信業	JASDAQ
株式会社フルキャストホールディングス	4848	サービス業	市場第一部
株式会社 IBJ	6071	サービス業	市場第一部
株式会社アビスト	6087	サービス業	市場第一部
フロイント産業株式会社	6312	機械	JASDAQ
日本ピラー工業株式会社	6490	機械	市場第一部
日新電機株式会社	6641	電気機器	市場第一部
株式会社アルバック	6728	電気機器	市場第一部
株式会社 FPG	7148	証券、商品先物取引業	市場第一部
スズキ株式会社	7269	輸送用機器	市場第一部
株式会社 SCREEN ホールディングス	7735	電気機器	市場第一部
東京エレクトロン株式会社	8035	電気機器	市場第一部
株式会社センチュリー21・ジャパン	8898	不動産業	JASDAQ
ANA ホールディングス株式会社	9202	空運業	市場第一部
日本電信電話株式会社	9432	情報・通信業	市場第一部
株式会社エヌ・ティ・ティ・データ	9613	情報・通信業	市場第一部
SCSK 株式会社	9719	情報・通信業	市場第一部
ソフトバンクグループ株式会社	9984	情報・通信業	市場第一部

(証券コード順に記載、市場区分は 2017 年 8 月 30 日時点)

【参考3】表彰候補50社の株価パフォーマンスの推移

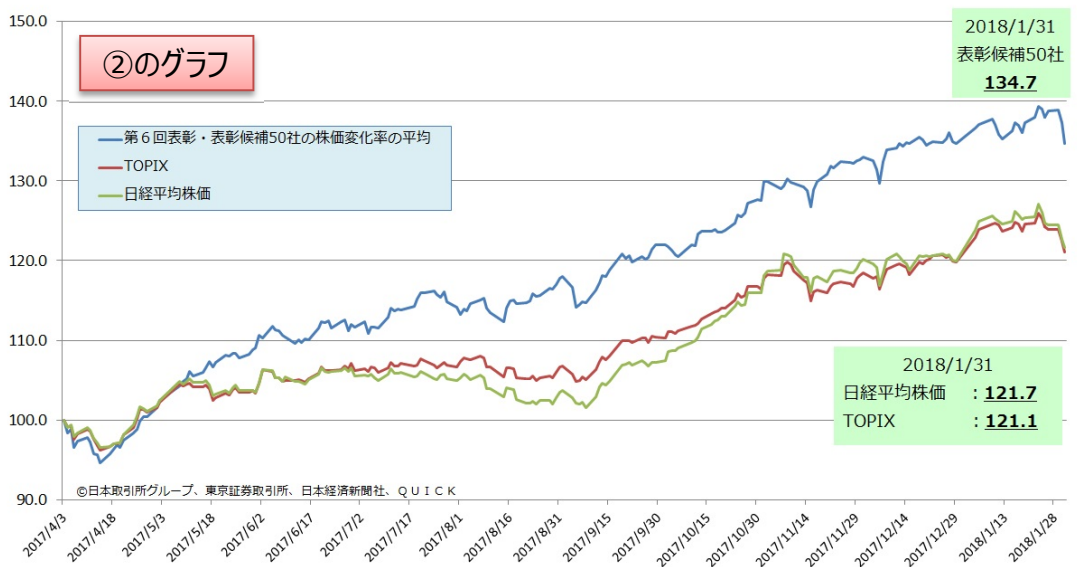
①のグラフ：

第6回表彰の選考対象期間(財務数値の参照期間)の最初の営業日(2014/4/1)を起点(100)として、表彰候補50社の日々の終値ベースの株価の変化率を単純平均してグラフ化

②のグラフ：同選考対象期間後の最初の営業日(2017/4/3)を起点(100)にグラフ化

※それぞれ同じ時点を中心とする日経平均株価及びTOPIXの変化率の推移も併記

【株価変化率の推移】



- 過去の表彰候補50社の株価パフォーマンスの推移は、JPX ウェブサイトの「企業価値向上表彰」のページでご覧いただけます。

(<http://www.jpx.co.jp/equities/listed-co/award/01.html>)